

平成27年度 第1回 千曲市林業振興協議会

平成27年4月17日（金）

14時00分～15時30分

上山田庁舎302会議室

第1回千曲市林業振興協議会

千曲市林業振興協議会出席委員

長野森林組合	更埴支所長	春日 賢一
NPO法人 千曲の森	理事長	唐澤 伊和男
区長会連合会更埴支部	倉科区長	島田 彰男
〃 戸倉支部	芝原区長	中村 秀史
〃 上山田支部	上山田自治会長	山崎 貞夫
財産区議員	財産区議長	塚田 勝壽
ちくま農業協同組合	営農経済部長	宮坂 直隆
鳥獣保護委員	鳥獣保護委員	杉本 一三
長野地方事務所	林務課長	宮原 登
千曲市環境市民会議	運営委員	神尾 雄二
千曲市建設業協会	理事	本保 雅規
一般公募		小林 正昭
一般公募		小松 たつ子
一般公募		柳澤 信子

欠席委員

一般公募	小林 正昭
------	-------

出席職員

長野地方事務所林務課	林産係	泉川 尚久
千曲市 経済部長		北島 正光
農林課長		竹内 康
森林整備係長		高野 昌一
森林整備係		五十嵐 健二
〃		町田 太一

《協議事項》

- 高野係長 ～平成27年度事業施策説明～
- 唐澤議長 ただ今の施策説明について、何か質問はありますか。
- 山崎委員 カモシカの個体数調整とはどのようなものか教えてください。
- 五十嵐 個体数が増えすぎると、ヒノキの芽が食べられてしまうといった被害が生じますので、所管省庁の許可を得た上で毎年4頭から5頭ほど捕獲しております。
- 一方で、カモシカは天然記念物でもありますので、住宅地等に迷い込んでしまった個体を保護するといった活動もしております。
- 唐澤議長 その他に質問のある方はいますか。
- 中村委員 財産区の会計についてはどうなっているのですか。
- 高野係長 市は財産区の事務局となっていますが、別会計となっており、財産区有林間伐材の売上や、県からの補助金により、運営を行っております。
- 塚田委員 その通りです。
- 唐澤議長 その他に質問のある方はいますか。
- 児玉委員 民有林整備事業の予算が前年比30%の減額となった理由を教えてください。
- 高野係長 平成27年度においては、更新伐関係予算を他の事業費に移したことが理由です。
- 児玉委員 ありがとうございます。
- また、マイマイガ対策についてはどのようにお考えですか。
- 高野係長 市関係各課の連携は勿論ですが、マイマイガの卵塊を見つけたら駆除するよう、市民への広報等を積極的に行い、市全体で昨年のような大発生を抑える努力をしております。
- 竹内課長 補足させていただきます。マイマイガは住宅地に発生することが多いため、市環境課ではアメリカシロヒトリと同様の扱いにしております。
- また山林については昨年、大田原地区において、市の負担で、駆除を実施しましたが、住宅地とは異なり、効果を上げるには難しいものがあります。
- 唐澤議長 その他に質問のある方はいますか。
- 柳澤委員 食育と同じく、木育も積極的に推進すべきと考えます。
- 宮原委員 木育とは本物の木に触れて、木の良さを感じてもらうことです。
- 県においては森林づくり県民税を財源として、学校において、木を使用してベンチを作ったり、棚を作ったりする際の補助を行っております。
- 高野係長 それに関わりまして、5月9日に植樹祭および木工体験教室を行う予定です。
- 唐澤議長 その他に質問のある方はいますか。
- 無いようですので、次に進めさせていただきます。

高野係長 ～松くい虫対策防除事業についての施策説明～

唐澤議長 ただ今の施策説明について、何か質問はありますか。

山崎委員 特別、空中散布に反対というわけではありませんが、万が一健康被害が生じて、病院で診察を受ける場合の医療費は市が負担するのですか。

高野係長 基本的に本人負担です。無料とするには空中散布が原因であるとの因果関係の裏付けが必要かと思います。

山崎委員 今までそのような特別な対応してこなくても特に問題はなかったという認識でしょうか。

五十嵐 健康被害のあった場合に申出書を提出する仕組みがあるのですが、それが開始された平成24年度以来、健康被害の報告は一件もありません。

山崎委員 わかりました。
健康被害に関する相談窓口として、市内の千曲中央病院、上山田病院に加えて、農薬専門医のいる佐久総合病院を加えることについてはどのようにお考えですか。

高野係長 私共としては、安全ということで空中散布を実施しておりますが、万が一の健康被害が生じた場合には、最寄の医療機関にて診察を受けていただきたいと考えています。遠隔地の佐久総合病院では緊急対応の要件を満たさないのではないかと考えております。

竹内課長 補足としまして、相談窓口に佐久総合病院を加えた場合、緊急を要する際に、遠隔地のそちらの病院へ向うと、命の危険が高まります。
したがって、基本的には相談窓口は市内の2病院としますが、少し体調が悪いといった緊急性のない場合については他の専門医の診察を受けるのも構わないという話を説明会においてさせていただいております。

山崎委員 上田市は空中散布を行っていないがその点についてはどう考えていますか。

唐澤議長 空中散布と健康被害を結びつける明確な因果関係は示されていませんが、上田市は市の方針により行っていません。

児玉委員 児童の安全確保について、散布当日において、児童のマスク装着等が徹底されていないと感じています。校長会を通じて市内全学校に徹底するよう提案します。

高野係長 ご配慮ありがとうございます。市においても各学校に通知する予定でいます。

塚田委員
五十嵐 安全に十分配慮して散布するとしていますが、具体的基準等がありますか。県の実施基準に基づき散布しています。具体的には人家から200m以上離す、風速3m/s以下で行う、午前7時前に散布を終了させる、散布前日、散布当日、4日後まで気中濃度を測定し基準値以下であることを確認しています。

唐澤議長 その他に質問のある方はいますか。
無いようなので協議事項を終了させていただきます。
ありがとうございました。